

=====

Ocean Policy Update
＜日本海洋政策学会メールニュース＞

No.19 (2014年7月24日)

- ・海洋政策研究財団が海洋立国推進功労者表彰を受賞、本学会が推薦
 - ・第6回「海の日」論文、優秀賞に大西君(早大)と平野さん(東北大)
 - ・世界海洋委員会(GOC)が報告書「劣化から再生へ」を発行(6月24日)
- =====

●海洋政策研究財団が海洋立国推進功労者表彰を受賞、本学会が推薦

海洋政策研究財団が、本学会の推薦を受け、「第7回海洋立国推進功労者表彰」(内閣総理大臣賞)を受賞し、7月18日(金)午前、首相官邸で表彰式が行われた。

この「海洋立国推進功労者表彰」は、「海洋立国日本の推進に関する特別な功績」分野で普及啓発・公益増進、科学技術・学術・研究・開発・技能、産業振興、地域振興の4部門、「海洋に関する顕著な功績」分野で、海洋に関する科学技術振興、水産振興、海事、自然環境保全の4部門(既存の各省大臣表彰を経たもの)で構成されている。

海洋政策研究財団は、「海洋立国日本の推進に関する特別な功績」分野の普及啓発・公益増進部門での受賞で、人と海洋の共生を目指した海洋政策確立への貢献が評価されたもの。この他、同部門では、深海を身近に引き寄せた純国産探査機の開発を行った江戸っ子一号プロジェクト、ダイオウイカの調査・研究を通じた深海生物に関する普及啓発に貢献された窪寺恒己国立科学博物館博士の2団体1人が受賞、ほかに産業振興部門で1人受賞。

他方、「海洋に関する顕著な功績」分野では1団体3人が受賞した。

<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/kaiyou/hyousyou.html>

●第6回「海の日」論文、優秀賞に大西さん(早大)と平野さん(東北大)

日本海洋政策学会は毎年、日本海事新聞社と共同で「海の日」論文を募集し、優秀な論文を表彰しているが、本年は第6回で、学会学術委員会による審査の結果は下記のとおりとなり、7月17日(木)に表彰式を行った。また、7月16日(水)の日本海事新聞紙上にも、優秀賞論文2編の全文が掲載された。なお、最優秀賞は今年は該当なし。

○優秀賞：「排他的経済水域の開発等の進展に伴う抵触規則の整備の提案」

……大西 徳二郎(早稲田大学大学院法学研究科博士後期課程民事法学専攻)

○優秀賞：「漁船との連携による海洋環境の四次元的解析」

……平野 玲(東北大学大学院法学研究科公共法政策専攻)

<http://oceanpolicy.jp/>

●世界海洋委員会(GOC)が報告書「劣化から再生へ」を発行(6月24日)

世界海洋委員会は、ピュー・チャリタブル・トラストにより考案され、ピュー、アデシウム基金、オーシャンズ5、スワイヤー・グループ・チャリタブル・トラストの支援を受けてオックスフォード大学サマーヴィル・カレッジに設置されているもの。日本からは川口順子氏が理事の一人になっている。

同報告書は「劣化から再生へ：世界の海洋のレスキュー・パッケージ」と題したもので、和文で約 50 ページ。同報告書の作成に当たっては、海洋政策研究財団と明治大学国際総合研究所が共催する「公海のガバナンス研究会」（共同代表：川口順子、寺島紘士）の政策提言書「公海から世界を豊かに～保全と利用のガバナンス～」が参考にされた。

世界海洋委員会（GOC）報告書

http://www.globaloceancommission.org/wp-content/uploads/GOC_Report_20_6_FINAL_spreads.pdf

世界海洋委員会（GOC）報告書サマリー（英文）

https://s3.amazonaws.com/missionocean_www_uploads/reports/GOC+Summary+Report.pdf

世界海洋委員会（GOC）報告書サマリー（和文）

http://www.globaloceancommission.org/wp-content/uploads/GOC-Report-Summary_2014_FINAL_JAP_.pdf

「公海のガバナンス研究会」政策提言書

<http://www.meiji.ac.jp/miga/news/2014/6t5h7p00000hl2wi-att/6t5h7p00000hl2wz.pdf>

「公海のガバナンス研究会」政策提言書（サマリー）

<http://www.meiji.ac.jp/miga/news/2014/6t5h7p00000hmn54-att/6t5h7p00000hmn5l.pdf>

~~~~~

※本メールニュースは原則として年 4 回以上、随時、学会員はじめ関係方面の方々に配信しています。

※本メールは転送自由とします。直接配信希望、配信停止、ご意見やコメント等のご連絡は、下記までお願いします。

日本海洋政策学会事務局

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-4-10 虎ノ門 35 森ビル

Tel/Fax: 03-5404-6868、Website: <http://oceanpolicy.jp>、e-mail : [office@oceanpolicy.jp](mailto:office@oceanpolicy.jp)

~~~~~